2026 年 7 月 16 日
AZ-COM 丸和ホールディングス株式会社
セイノーホールディングス株式会社
福山通運株式会社

「物流業界 BCP ネットワーク構想」の連携の輪が拡大
～福山通運が構想の趣旨に賛同、企業の垣根を越えた共創による有事の物流体制強化へ～

AZ-COM 丸和ホールディングス株式会社（以下「AZ-COM 丸和 HD」）、セイノーホールディングス株式会社（以下「セイノーHD」）および福山通運株式会社（以下「福山通運」）は、2026 年 7 月 9 日に公表した「物流業界 BCP ネットワーク構想」（以下「本構想」）の趣旨に基づき、災害等の有事における物流機能の維持・早期復旧に向けた連携の可能性について、協議を開始しました。

本構想は、AZ-COM 丸和 HD とセイノーHD が 2026 年 4 月に締結した業務提携の具体的な取り組みとして始動したものであり、有事においても物流を止めることなく、国民生活や経済活動を支える社会インフラとしての物流機能を維持・早期復旧するため、物流事業者が企業の垣根を越えて支え合う新たな物流 BCP ネットワークの形成を目指しています。

本構想の公表以降、物流業界から関心が寄せられており、このたび福山通運が本構想の趣旨に賛同し、今後の連携に向けた協議に加わることとなりました。

従前よりセイノーHD と福山通運は、戦略的物流システムに関する業務提携を通じて、大規模災害発生時の相互協力体制の構築を含む協力関係を築いてきました。今後は、こうした連携基盤を踏まえ、AZ-COM ネットワーク（※1）をはじめとする全国の物流事業者との連携の可能性も含めて協議を進め、より実効性の高い BCP ネットワークの構築を目指します。

（※1）AZ-COM ネットワークは、AZ-COM 丸和 HD が中心となり、それまで協力関係を築いてきた全国のパートナー企業の経営支援を目的として 2015 年に創設され、2016 年に一般社団法人へ移行しました。中小トラック運送会社が抱える経営課題の解決を支援するため、会員企業に対し各種経営支援サービスを提供しています。2026 年 6 月末現在、会員数は 2,968 社です。

【今後の展望】

AZ-COM 丸和 HD、セイノーHD および福山通運の 3 社は、本構想を、有事の物流機能を物流業界全体で支えるオープンな共創の枠組みとして発展させるべく、具体的な連携内容について協議を進めてまいります。

今後は、本構想の趣旨に賛同いただける物流事業者との連携を順次拡大することで、平時から合同での BCP 訓練、災害対応訓練、災害備蓄、情報共有などに関する連携の可能性を検討してまいります。これにより、有事に迅速かつ実効性の高い物流支援を実現できる全国規模の物流 BCP ネットワークの構築が期待できます。

さらに、物流事業者に加え、自治体や荷主企業などとの連携も深め、社会インフラとしての物流機能の維持・強化に取り組むことで、「物流を止めない社会」の実現と、物流業界全体のレジリエンス向上への貢献を目指してまいります。

【報道機関お問い合わせ先】

- AZ-COM 丸和グループに関すること
  AZ-COM 丸和ホールディングス株式会社　広報・IR 部　　ＴＥＬ：03-3261-1000
- セイノーグループに関すること
  セイノーホールディングス株式会社　ブランド広報戦略室　ＴＥＬ：0584-82-5002
- 福山通運に関すること
  福山通運株式会社　広報 CSR 推進課　ＴＥＬ：03-3643-0292

以　上